

# 人に、社会に、 もっと喜んでいただくための活動を



株主の皆様には、日頃より格別なご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

日本経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により急速に悪化しました。特に緊急事態宣言下の4月から5月にかけては、個人消費が急激に落ち込む等、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後は、経済活動も徐々に平常を取り戻しつつあるものの、7月以降、新規感染者数が再び増加に転じる動きを見せたことで、先行きは依然として不透明な情勢が続いています。

当期は「中期経営方針2018」の最終年度であり、残された課題に取り組む重要な年度となりますが、コロナ禍による経営環境の激変を鑑み、お客様と従業員の安全確保を最優先に、当社の責務であるフランチャイズチェーンの維持と売上回復に全力を挙げて取り組んでおります。

## 中期経営方針2018の進捗状況と今後の展望 〈訪販グループ〉

更に高まる衛生ニーズに応える新商品開発への注力、訪販グループ統一キャンペーンの実施など、「生活調律業」への進化と当社が展開している事業の連携強化をベースに活動を推進しています。

## 家庭市場

現在、全国に約6万人いるお客様係が定期的にお客様宅へお伺いしています。一方で、新型コロナウイルスの影響や生活様式の変化等により、ネット販売のご利用件数が顕著に伸びています。当社の流通ネットワークを活かし、シナジー効果を生み出す企業との連携や商材の開発

等を進め、この変化に対応した「暮らしの総合窓口」を目指し、顧客接点強化を図ってまいります。

## 事業所市場

新型コロナウイルスの影響により、店舗の休業要請等で事業所市場は厳しい状況に陥ったものの、お客様の衛生意識は更に高まっております。衛生管理ノウハウを総合的に提供する「ハイジーンマスター」の増員と、お客様に対する提案力の強化を重点課題にして業績回復に取り組んでまいります。

## 役務サービス

他社の参入により競争が激化しており、さらに大都市圏では非常に需要が多く、供給が追いつかない状況です。市場成長率の高いケアサービス事業の現場に、ノウハウを持つ人材を配置して需要を確実に取り込み、ダスキンの強みを活かした顧客の囲い込みを図ります。

## 〈フードグループ〉

50周年を迎えたミスタードーナツも、新型コロナウイルス対策への取り組みを行っています。コロナ禍で再認識したのは、ミスタードーナツがお客様に選ばれる理由は安全・安心と商品力があるということ。そこで当期中にカフェテリア（セルフ）形式の店舗の

全ショーケースに、扉を付けることに着手しました。また「misdo meets」の価値ある商品の提供でテイクアウト需要を取り込み、店舗の出店・改装を継続的に進めることで、いつでも安心してお客様にご利用いただける場を提供してまいります。

## 生活様式の変化を捉え積極的に対応

コロナ禍は、生活者のライフスタイルや働き方を大きく変え、社会全体に意識の変革と環境整備が求められています。当社においても、在宅勤務や時差出勤の実施、働き方改革への対応など、積極的に実施しています。当面は厳しい経済状況が続くと予想されますが、創業者・鈴木清一という言葉にあるように「ピンチの時こそチャンス」と捉え、人に、社会に、更に喜んでいただけるよう、これからも喜びのタネまきを実践してまいります。

株主の皆様には、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社ダスキン  
代表取締役  
社長執行役員

山村輝治

## CONTENTS 〈目次〉

- |    |                                      |    |                          |
|----|--------------------------------------|----|--------------------------|
| 01 | ごあいさつ                                | 11 | 特集                       |
| 03 | 業績レポート<br>2021年3月期 第2四半期累計 業績の概要     |    | 「感染対策を考えた わが家の生活習慣」      |
| 05 | ダスキンの主な出来事<br>2020年4月～9月             | 15 | ダスキン愛の輪基金<br>活躍する海外研修派遣生 |
| 07 | 活動状況<br>・訪販グループ活動状況<br>・ミスタードーナツ活動状況 | 16 | 株主優待ご利用ガイド               |
|    |                                      | 22 | 株主の皆様へ                   |